

令和4年度北海道環境パートナーシップオフィス事業評価委員会
議事概要

1 日 時 令和5年3月3日（金）15：30～18：00

2 会 場 札幌第一合同庁舎3階北海道地方環境事務所内会議室
及び オンライン会議（Webex）

3 出席委員 山中委員、太田委員、栗田委員、大橋委員

4 議 事

（1）北海道環境パートナーシップオフィス運營業務に係る当該年度の活動実績について
説明及び質疑

- ・ 請負事業者（公財）北海道環境財団、EPO北海道より、活動実績を説明の上、
質疑応答を行った。
- ・ 請負事業者からの説明後、事業評価シートに沿って各委員が採点を行った。

（2）委員会による評価

- ・ 各委員の評価をとりまとめた結果及び主な評価ポイントは以下のとおり。

評価	評価ポイント
A	<ul style="list-style-type: none">・ 事業規模に比べて少人数のスタッフで事業活動を行っており評価できる。・ 地域循環共生圏の創造に資するための推進業務として、伴走支援の手法の整理が進んでいることに対して評価できる。・ 「気候変動教育」については全国に先駆けて活動に取り組んでおり、「再生可能エネルギーと自然保全の両立」など北海道において重要なテーマについても活動を進めている点が評価できる。・ 環境教育等促進法の拠点としての推進業務については、自治体や事業者の設置する委員会等へも参画するなど、自治体のみならず民間事業者との連携も進められている点が評価できる。また、オンラインなどを活用したターゲットに合わせた情報発信を行っていることに対しても評価できる。

参考：評価の考え方

評価	考 え 方
A	行為目標は達成されており、成果目標に対して成果が得られている。
B	行為目標は達成されているが、成果目標に対する成果が一部不十分なものがある。
C	行為目標が一部達成されていないものがあるが、成果目標に対して成果は概ね得られている。
D	行為目標が達成できておらず、成果目標に対する成果が不十分である。
E	行為目標及び成果目標とも全く達成できていない。

5 閉会